SETSUNAN UNIVERSITY

社会・文化・教育



キーワード：韓国の文化･社会、日韓関係、ファンダムとポピュラーカルチャー

東アジアのポピュラー文化・社会分析から多文化共生・国際的連携へ

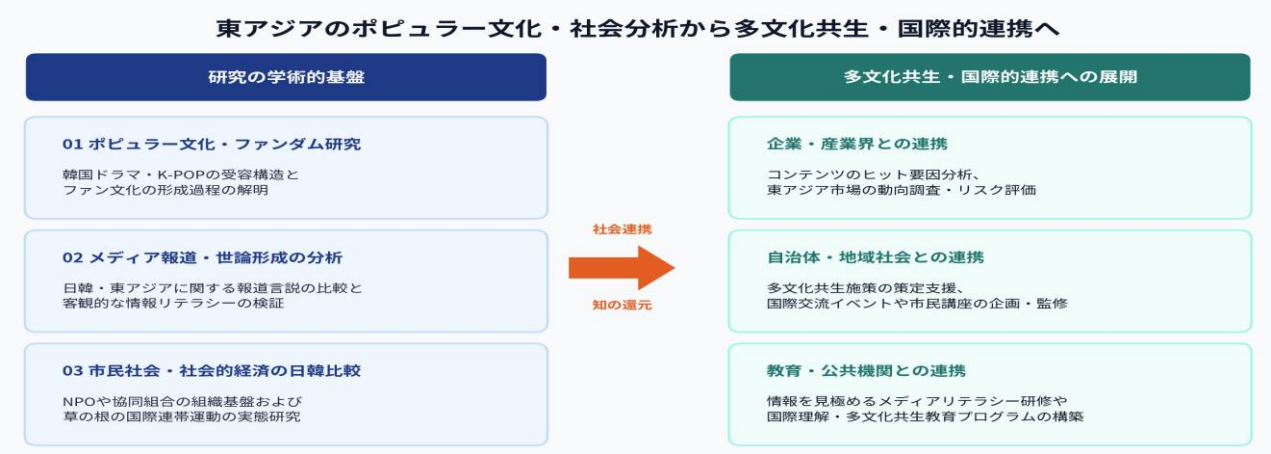
国際学部　国際学科　准教授
森　類臣　MORI Tomoomi

研究の内容

現代の東アジア情勢は政治や外交の局面で複雑な緊張を抱える一方、韓国ドラマやK-POPなどのポピュラー文化は国境を越えて広く親しまれ、人々の意識や対外認識を大きく動かしています。

本研究は、政治外交の公式ルートはもちろんのこと、「大衆文化」「メディア」「市民社会」という多角的な側面から、韓国をはじめとする東アジアの現実と相互認識を読み解く実証研究です。

具体的には、韓国ポピュラーカルチャーが持つ波及力をはじめ東アジア・東南アジアにおけるコンテンツ受容とファンダムの分析、テレビや新聞をはじめとするマスメディア報道による隣国像の構築などに関する分析を行っています。さらに、事業型NPOなど、国境を越えた市民連帯や地域共生の基盤形成に関する比較研究も推進しています。表面的なニュース報道の枠組みを超え、文化の深層や生活者の実態に即した構造的アプローチを展開することで、対立を乗り越える客観的な相互理解と対話の土台を提供します。



産学連携・社会連携へのアピールポイント

コンテンツ関連企業向けには、韓国・東アジアにおける大衆文化トレンドやファン文化の受容構造を踏まえた市場分析・コンサルテーションを提供可能です。また、自治体や教育機関向けには、多文化共生社会の形成支援、市民向け国際理解講座、偏りのない客観的な情報リテラシーを高めるメディア教育研修の企画・講師派遣など、地域社会の課題解決に直結する連携を幅広く支援します。

森 類臣 研究室

URL：https://www.setsunan.ac.jp/faculty/teacher/detail/124

お問い合わせは摂南大学 研究支援・社会連携センターまで
TEL:072-800-1160　E-mail:SETSUNAN.Kenkyu.Shakai@josho.ac.jp